

平成 30 年度 日本手術看護学会九州地区熊本分会 第 2 回研修会報告

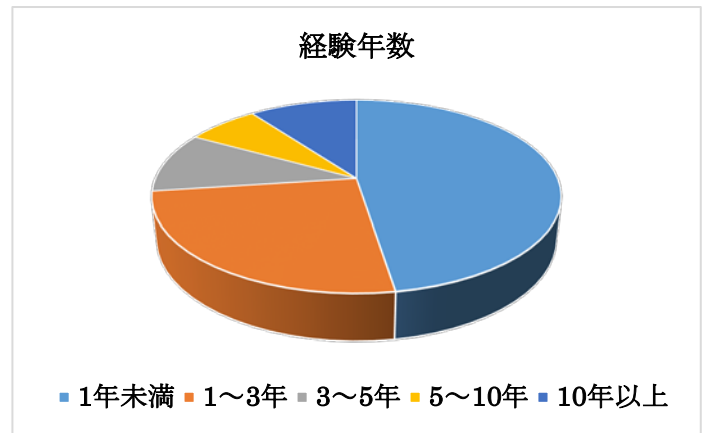
平成 30 年 6 月 15 日

日本手術看護学会九州地区熊本分会長 宮園 清子

1. 日時 平成 30 年 5 月 27 日 (日) 13 時～16 時 45 分
2. 場所 熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 3 階 第一講義室 および総研棟 3 階講習室
3. 参加者 熊本県内および近県の手術室看護師 68 名 (会員 5 名、非会員 59 名 役員 4 名)
4. 内容 「縫合糸 自動縫合器・吻合器およびエネルギーデバイスの基礎知識」
5. アンケート結果
アンケート回収率 92.18% (59 名 役員を除く)

1) 手術室経験年数

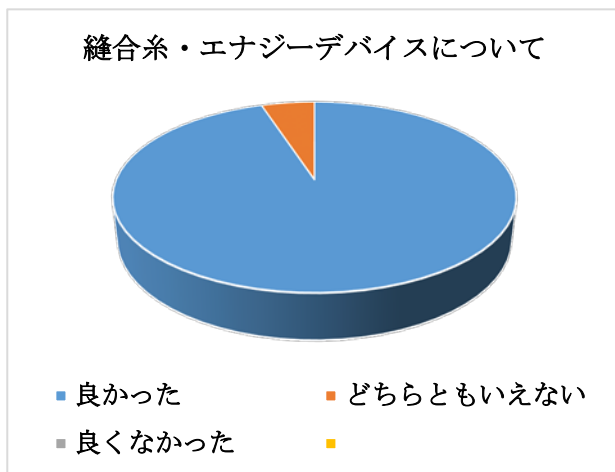
- ① 1 年未満 (28 名 47%)
- ② 1～3 年目 (15 名 25%)
- ③ 3～5 年目 (6 名 10%)
- ④ 5～10 年目 (4 名 7%)
- ⑤ 10 年以上 (6 名 10%)



2) 研修の感想をお聞かせください

【講義：縫合糸・エネルギーデバイスについて】

- ① 良かった (56 名 95%)
- ② どちらともいえない (3 名 5%)
- ③ 良くなかった (0 名)



(理由)

- ・ PC の動画が見られるとよかった。
- ・ PC の動画があつてよかった。
- ・ とても分かり易かった。
- ・ スライドが早すぎてメモができなかった。
- ・ 資料がほしかった。
- ・ 時間が足りなかった。もう少し詳細にあるとよかった。
- ・ 使う機会が多いものなので注意点が再確認できてよかった。
- ・ 縫合糸の基本的な事を話していただき、振り返りが出来た。
- ・ 復習になった。使用していない物について新しく知った。
- ・ 基本的なところで、初めての人にもわかりや

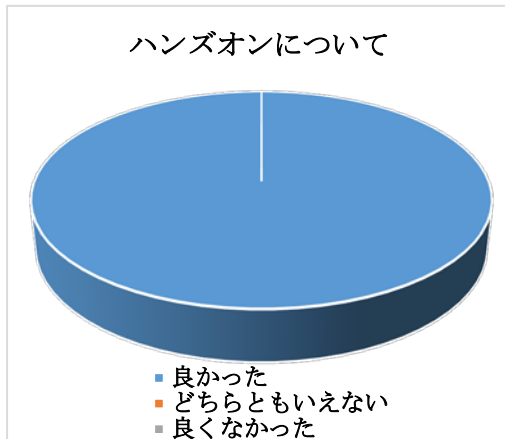
すくよかった。

- ・電気メスの仕組みについて知れた。糸についてメリット、デメリッタがわかった。

- ・医師に言われたものを出しているだけだったが、知ることができてよかった。

【ハンズオン（実習）について】

- ① 良かった（58名 100%）
 - ② どちらともいえない（0名）
 - ③ 良くなかった（0名）
- 未記入1名（研修のみの参加）



（理由）

- ・実際に触って質問もできた。
- ・G I Aのタイプの違いと、なぜゼリーを塗るかわかった。
- ・電気メスの事が、再確認できた。
- ・取扱いの注意等、実際のデバイスを前にして説明があり、とても分かり易かった
- ・良い経験になった。実際経験して気づく事があった。
- ・疑問に思っていたこと、今さら聞けないことが、質問できてよかった。
- ・医師の苦労がわかった
- ・研修に実技があつてよかった。
- ・原理や組み立て方、使い方がわかった。イメージしやすくなった。
- ・実際に肉を切ったり、スポンジを切ったりして注意点も理解しやすかった。
- ・実際に使うとわかる事が多く、参加してよかった。
- ・電気メスの具体的な使用上注意がわかった。

3) 今回の研修はどのようにして知りましたか

- ①学会ホームページ（3名）
- ②施設に送付された案内文書（31名）
- ③知人から聞いて（1名）
- ④上司からのすすめ（22名）
- ⑤その他（2名）

4) 今後聴講したい講師やテーマがありましたらご記入ください

- ・ドレーンについて
- ・手術室における倫理
- ・体位固定について

5) 総括

新人から3年未満の参加者が多く、実技を通して具体的に学ぶことができたため満足度が高く、実践に活かせる研修となった。